

物流を「競争」から「協業」へ

～「ダブル連結トラック」・「TSUNAGU STATION」の事例より～

2025年 3月 19日

センコー株式会社

事業政策推進本部 輸配送事業推進部

略歴

殿村 英彦 Tonomura Hidehiko

センコー株式会社 事業政策推進本部 輸配送事業推進部長

1996年 4月 センコー株式会社 入社

2020年 4月 本社 長距離輸送事業推進部 着任

2023年 4月 本社 輸配送事業推進部 着任

■主な担当

- ・センコー北陸支店 (石川県白山市) (3年)
- ・センコー小牧支店 (愛知県小牧市) (14年)
- ・センコー延岡支店 (宮崎県延岡市) (7年)
- ・センコー本社部門 (大阪府大阪市) (5年)

自動車運送事業を中心に業務を担当

会社概要

商号 センコー株式会社 (SENKO Co., Ltd.)

設立 2016(平成28)年4月15日

代表者 代表取締役社長 杉本 健司

資本金 100億円

所在地 大阪市北区大淀中 1-1-30
(梅田スカイビル・タワーウエスト)

売上高 7,784億円 (2024年3月期/グループ連結)

従業員数 25,574名 (2024年3月末/グループ連結)

証券取引所 東京証券取引所プライム市場

グループ会社 197社 (2024年9月30日時点)

物流事業



123社

商事事業



22社

ライフサポート事業



18社

ビジネスサポート事業



25社

プロダクト事業



9社

目次

01 物流業界を取り巻く環境

02 ダブル連結トラックについて

03 中継輸送拠点「TSUNAGU STATION」について

04 最後に

01

物流業界を取り巻く環境

02

ダブル連結トラックについて

03

中継輸送拠点「TSUNAGU STATION」について

04

最後に

労働力不足

■ ドライバー高齢化

87万人の内、50歳以上が40%以上を占める

■ ドライバー不足

2030年には2015年対比で
約36%のドライバーが減少見込み
(2015年/76.7万人→2030年51.9万人)

環境対策

■ 温室効果ガス排出削減目標 (2013年比)

2030年 全業種▲46%削減
運輸業界▲38%

2050年 実質ゼロ
(カーボン・ニュートラル)

法改正

■ 働き方改革関連法

自動車運転業務への時間外労働時間の上限規制 (年間960時間)

■ 改善基準告示の改正

ドライバー拘束時間の短縮、休息時間の延長 (下限8時間→9時間)

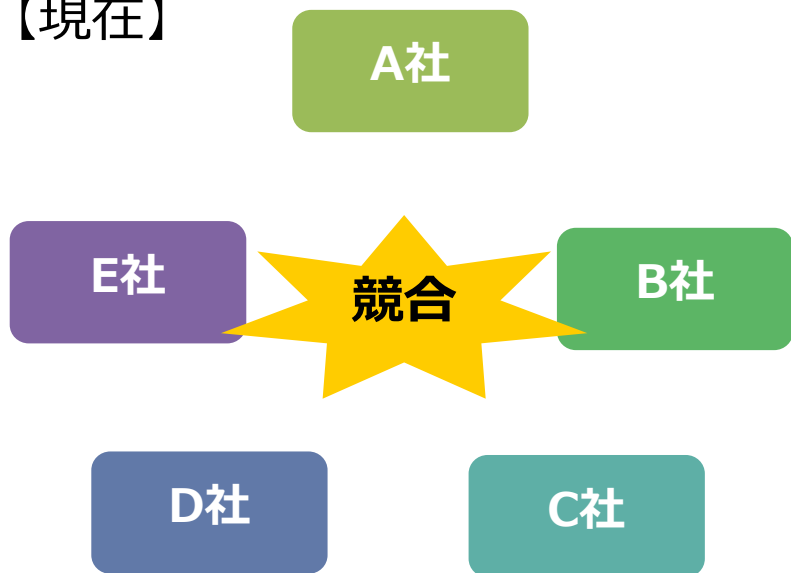
■ 物流改正法

荷主・物流事業者に対する規制的措置

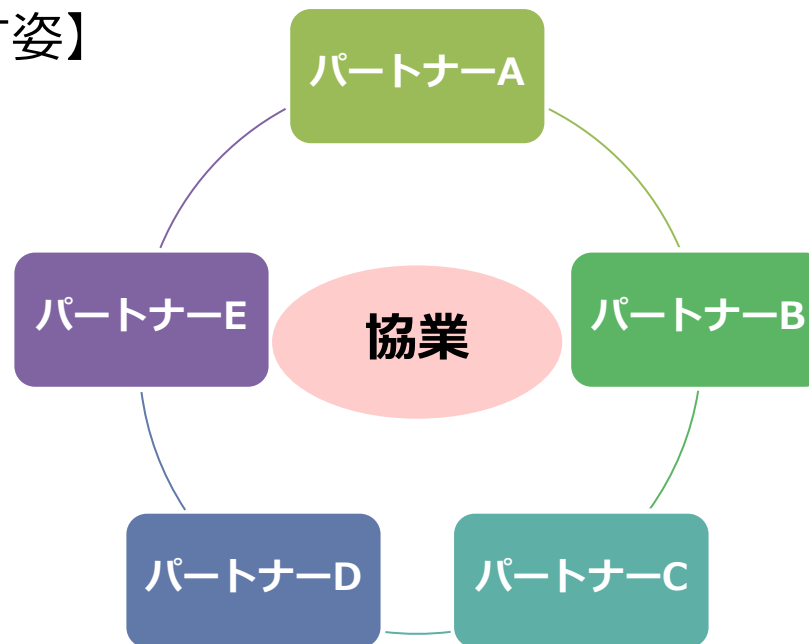
～ 「競争」から「協業」の時代へ変わる ～

輸送力を維持するために、自社だけでなく
委託先・提携先の会社の運行も支えるインフラが必要

【現在】



【目指す姿】



多重下請け構造の物流業界では、自社だけが課題を解決しても全体の輸送力を維持することは難しい
他社との協業でのインフラ提供による物流課題解決が重要になる

01

物流業界を取り巻く環境

02

ダブル連結トラックについて

03

中継輸送拠点「TSUNAGU STATION」について

04

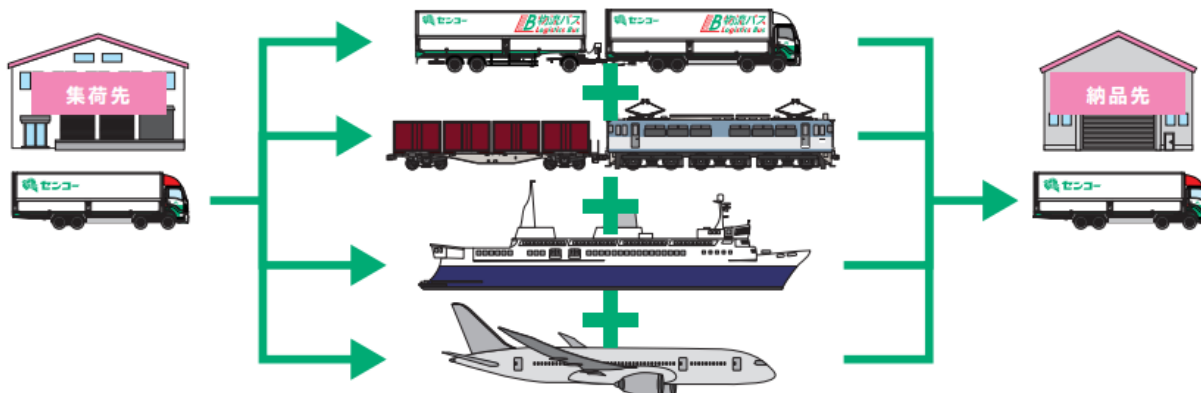
最後に

ダブル連結トラックとは

1台で大型車2台分の荷物を運ぶことができ、省人化とCO2排出量削減に効果的な車



物流の効率化と環境負荷低減を実現する、
新たなモーダルシフトの形「マルチモーダルシフト」で、
次世代の幹線輸送を創造する！



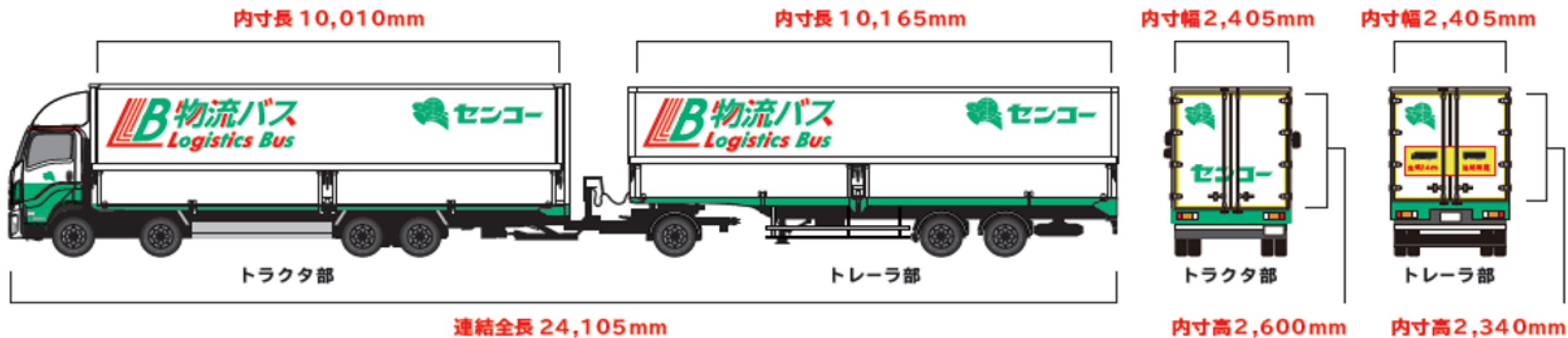
 センコー

B 物流バス Logistics Bus

ダブル連結トラック



ダブル連結トラックについて



	車両総重量	車両重量	最大積載量
トラクタ部	24,980kg	11,370kg +(乗務員110kg)	13,500kg (12,260kgまで)
トレーラ部	21,500kg	9,100kg	12,400kg (11,160kgまで)
合計	46,480kg (44,000kgまで)	20,470kg +(乗務員110kg)	25,900kg (23,420kgまで)

	内寸長	内寸高	内寸幅
トラクタ部	10,010mm	2,600mm	2,405mm
トレーラ部	10,165mm	2,340mm	2,405mm

車両協力 トラクタメーカー： **ISUZU** トレーラメーカー： **TREX**

ダブル連結トラックについて

～ 切り離しを活用した日本初の幹線輸送スキーム ～

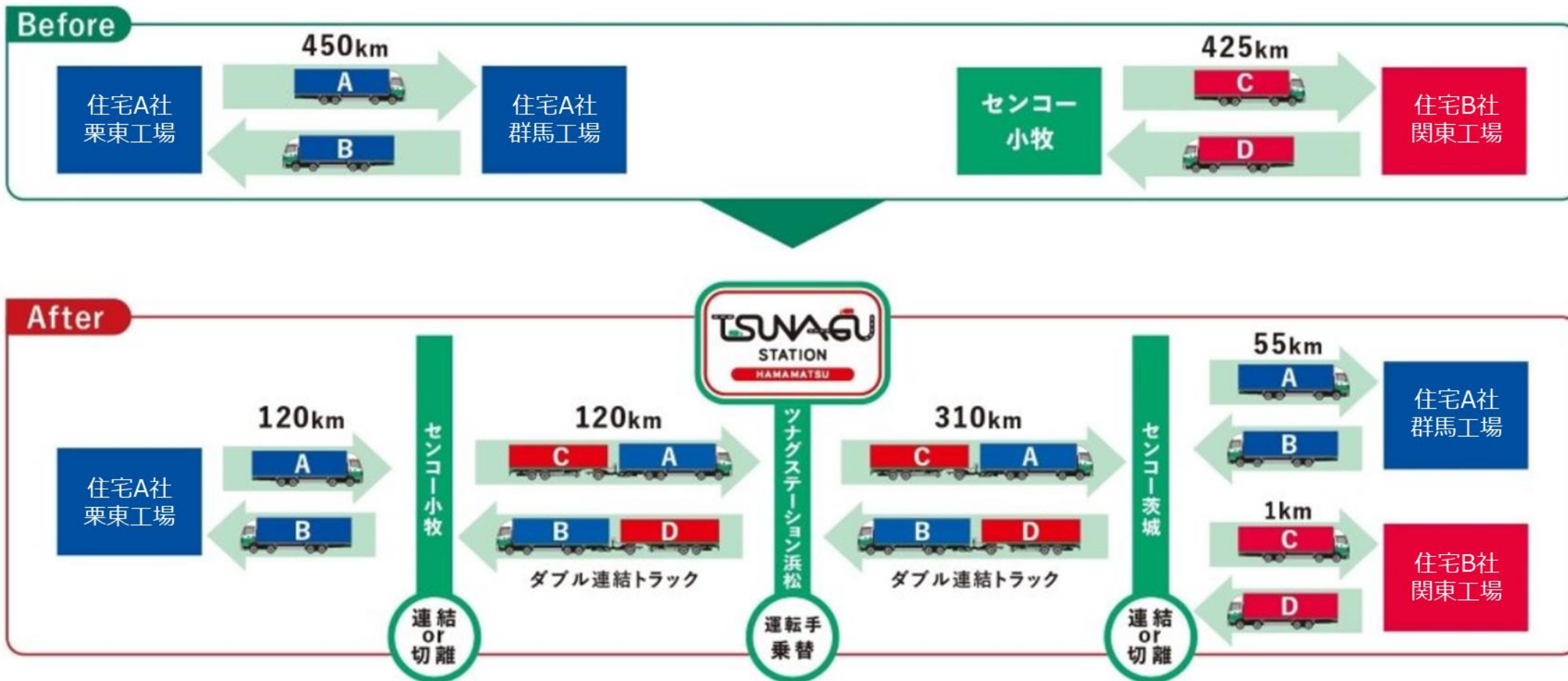
10トン×2セパレート方式



長距離幹線区間は連結してドライバー1人で運行、切り離し拠点から10トン車とセミトレーラーの2台に分かれ同時に納品先へ運行可能

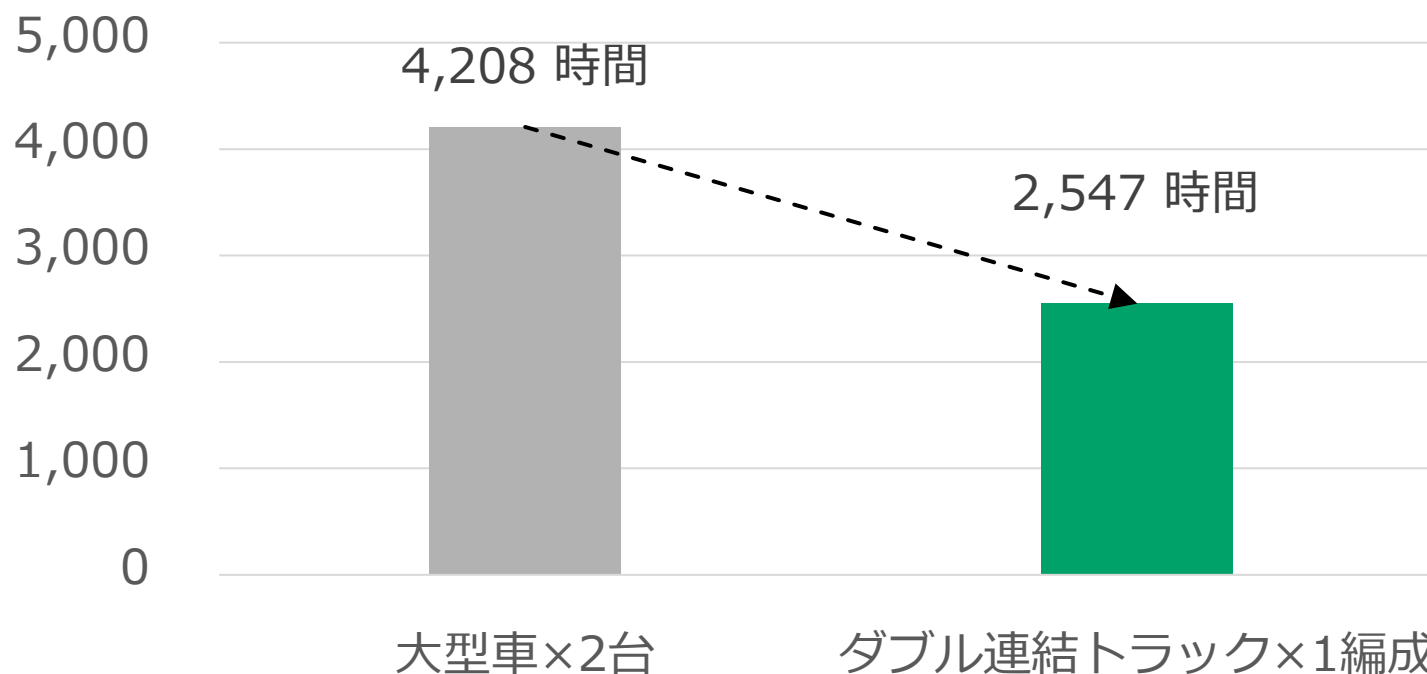
ダブル連結トラックの導入事例 住宅系の協業

▼ダブル連結トラックを活用した協業スキーム



ダブル連結トラックの導入効果

省人化 想定効果（年間）



■ 算定根拠

運行区間：関東～関西間

運行日数：912日/年間（2023年度運行実績）

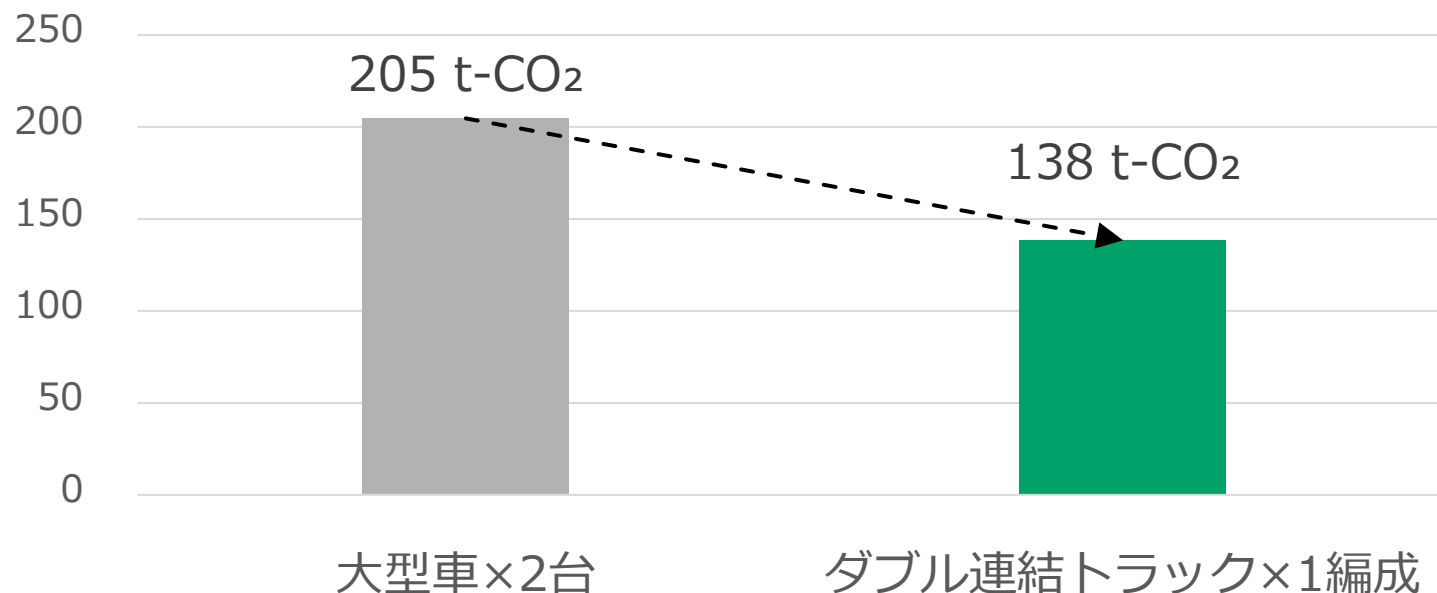
■ 省人化時間

1,661時間（39.5%減）

→ドライバー約0.59人分に相当
（1名：2,800時間/年間の場合）

ダブル連結トラックの導入効果

CO₂排出量削減 想定効果（年間）



■ 算定根拠

運行区間：関東～関西間

計算方法：燃費法

燃費：大型車3.8km/L・ダブル2.8km/L
(2023年度運行の実測値)

■ CO₂排出削減量

67t-CO₂ (32.4%減)

ダブル連結トラックの導入効果

社会課題・環境問題解決への貢献事例

・住宅3社との協業

1. 物流拠点・車両の共同利用
2. 部材メーカーからの購入・輸送を共同実施
3. 車輻大型化・中継輸送による配送効率化
4. 環境にやさしい輸配送によるCO2削減

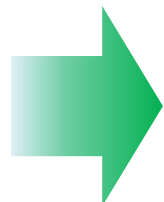


・経産省の実証実験参画

ダブル連結の輸送力を活かし、首都直下災害を想定した日本海ルートでのテスト輸送。
関西⇒新潟（センコー鉄道輸送）、新潟⇔茨城（ダブル連結）

・グリーン物流パートナーシップ表彰

荷主6社をダブル連結によってマッチさせ、共同幹線を実現。
持続可能性と強靱性のある取り組みが評価され受賞。



社会課題に対するダブル連結トラックの有用性が評価されており、
企業間の協業のツールとしても効果的に利用されている。

ダブル連結トラックの導入

2026年度末に**50編成体制**、2030年度末には**100編成体制**を構築
大型車2台分を1人で輸送することで、持続可能な幹線輸送を提供する



年度	2024年度末	2025年度末	2026年度末	～	2030年度末
運行計画 (台数)	14編成	32編成	50編成	～	100編成

ダブル連結トラックの導入

100編成体制に備え、2030年度末にはダブル連結トラックの乗務員**460名体制**を構築
自社グループ研修施設での充実した教育体制で、高い安全・品質を確保

- ▼「クレフィール湖東」では、約27万平方メートルの敷地に、
様々なシチュエーションを実車訓練できる設備を完備し、乗務員育成をおこなっている



年度	2024年度末	2025年度末	2026年度末	～	2030年度末
運行計画 (台数)	95名	155名	215名	～	460名

01

物流業界を取り巻く環境

02

ダブル連結トラックについて

03

中継輸送拠点「TSUNAGU STATION」について

04

最後に

「TSUNAGU STATION」とは

輸送力を維持してサプライチェーンをつなぐ（競合から協業へ）

マッチングにより企業同士をつなぐ（誰でも使えるオープンプラットフォーム）

マルチモーダルで物流をつなぐ（BCP対策、有事の際の輸送力維持）

人・モノ・車・情報をつなぐステーション

「TSUNAGU STATION」 現地動画





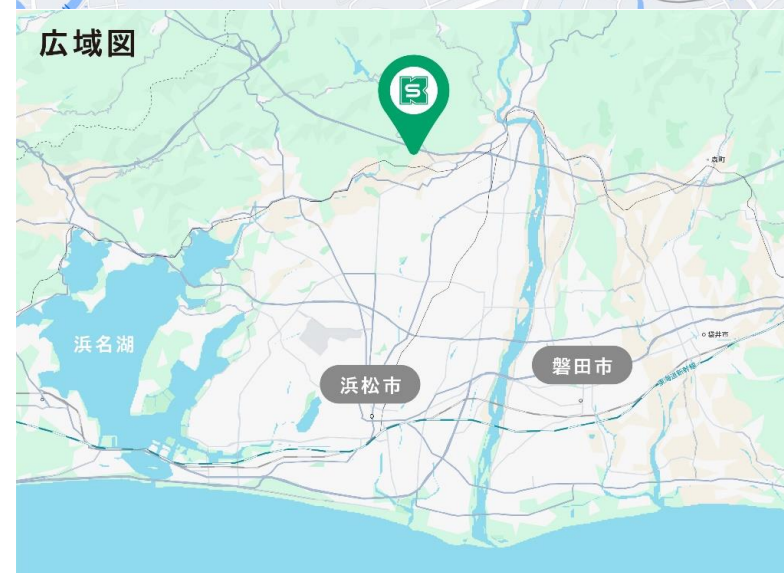
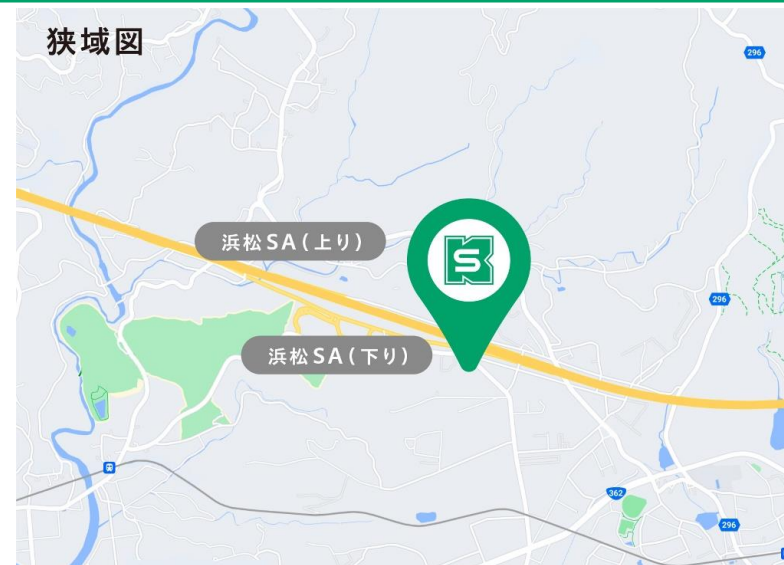
TSUNAGU STATION 浜松 のご紹介

「TSUNAGU STATION 浜松」所在地

新東名浜松SAスマートICより750m
(ダブル連結トラック通行可)

東京料金所～大阪/吹田IC間 (476Km) の中間地点
(東京料金所から230Km、大阪/吹田ICから246Km)

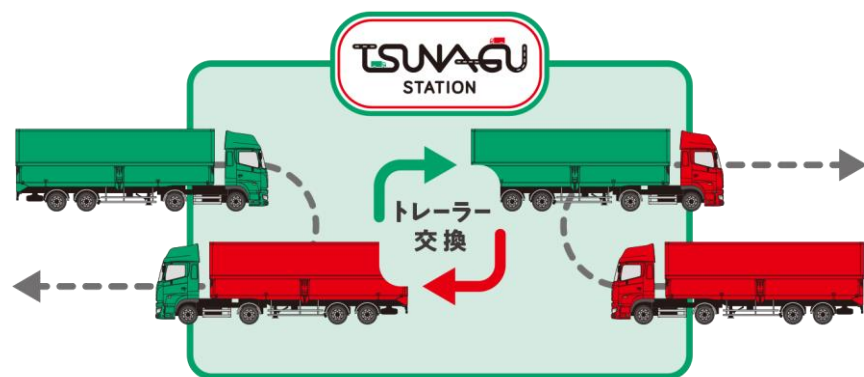
所在地：静岡県浜松市浜名区都田町7816-1



「TSUNAGU STATION 浜松」 提供サービス

駐車スペースの提供

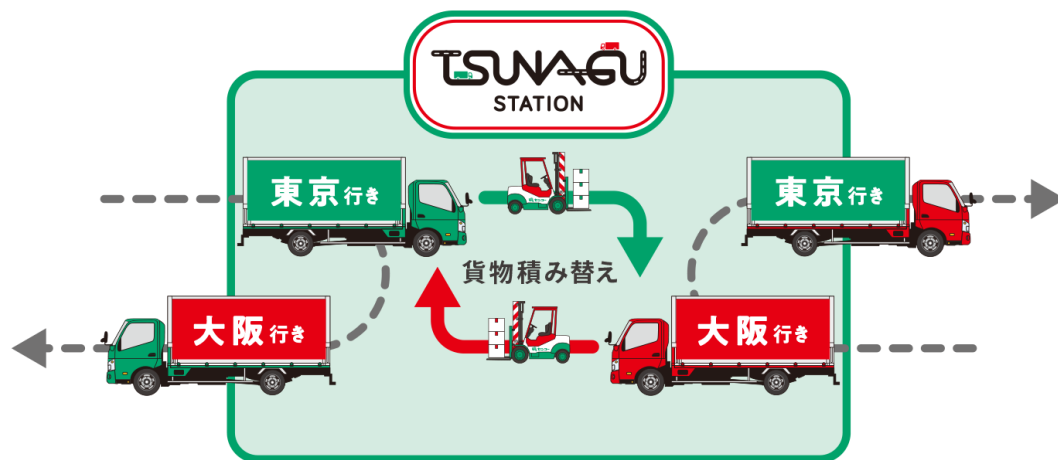
- ・トレーラー交換またはドライバー乗り替わりでの利用が可能
 - ・予約することで、場所を事前に確保できる
 - ・フルトレーラーも駐車可能
- ✓ 中継拠点で折り返すことで、2日運行を日帰り運行に
- ✓ ドライバーの労働環境が改善し、人材確保にもつながる



「TSUNAGU STATION 浜松」 提供サービス

荷役サービスの提供

- ・ 単車等の積み替えに対応。異なる事業者同士の中継輸送も可能に
 - ・ 荷役作業はセンコーがおこなう
- ✓ 積み替えすることで単車同士や、異なる事業者とも中継輸送できる
- ✓ ドライバーが荷役する必要がなく、負担軽減



「TSUNAGU STATION 浜松」提供サービス

保管設備の提供

- ・ 一時仮置きできるので、貨物の先送り、リードタイム調整が可能
- ・ 入庫時、出庫時の荷役もセンコーがおこなう

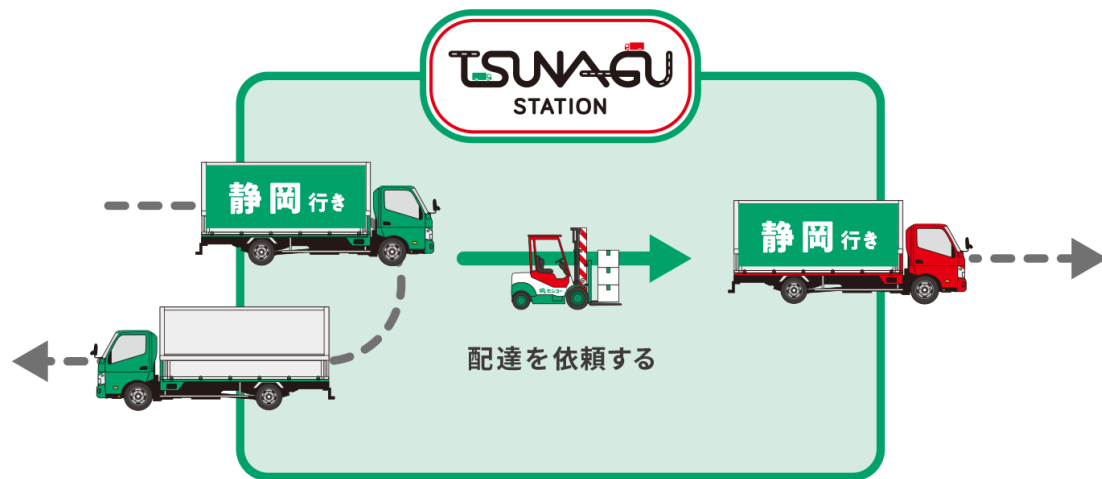
- ✓ 貨物の先送り、一時仮置きが可能
- ✓ 納期の異なるものをまとめて持ち込むことで、積載効率アップ
- ✓ 車両削減でコストやCO2排出量も削減



「TSUNAGU STATION 浜松」 提供サービス

TSUNAGU STATIONからの配達を依頼

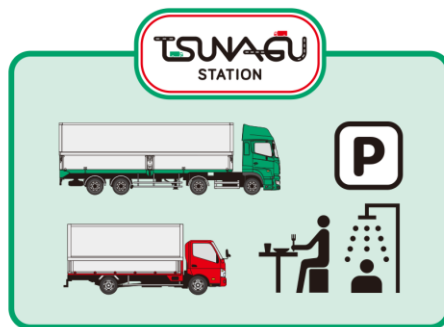
- ・ 以降の配達をセンコーに任せるといった使い方も可能
- ・ 浜松では2025年2月～は中部エリアの配達に対応する（エリアは順次拡大）
- ✓ 中継輸送できなくても、浜松で荷物を降ろして日帰り運行にすることができる
- ✓ 多件卸しの解消で労務負担や拘束時間超過のリスクを低減



「TSUNAGU STATION 浜松」提供サービス

ドライバー専用の休憩施設 (BREAK TIME)

- ・トイレ付シャワー室 (男女各2)
- ・トイレ (男女各1)
- ・自動販売機(飲料・軽食)



「TSUNAGU STATION 浜松」予約システム

ネット予約

- ・ 会員登録申請が可能
- ・ 駐車スペースや荷役サービス等を予約して利用する

URL : <https://www.tsunagu-station.senko.co.jp/>

予約-ご利用時間選択

次に、車種とご利用時間を選択してください。

車種

大型トラック

希望確保時間

2時間

※最低1時間のご予約が可能です。以後1時間毎増やせます。

希望開始時間選択

ご予約可能な枠から、開始時間を選択してください。

予約情報を表示しています ご予約可能 ご予約不可

03/19

00:00	00:30	01:00	01:30	02:00	02:30	03:00	03:30	04:00	04:30	05:00	05:30	06:00
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

+

予約日時 2025/03/20 00:00~

利用サービス 中継輸送 配達依頼

車両番号 小牧 300 あ 1111

納品先の情報を入力してください。

持込日 (入庫日)

2025/03/20 00:00 ~ 02:00

配達希望日 **必須**

YYYY/MM/DD

納品先郵便番号 (ハイフンなし) **必須**

0000000 (ハイフンなし)

納品先住所 **必須**

都道府県 市区町村

※都道府県、市区町村は郵便番号から自動入力されます。

町域番地 **必須**

町名0-12345

「TSUNAGU STATION 浜松」料金表

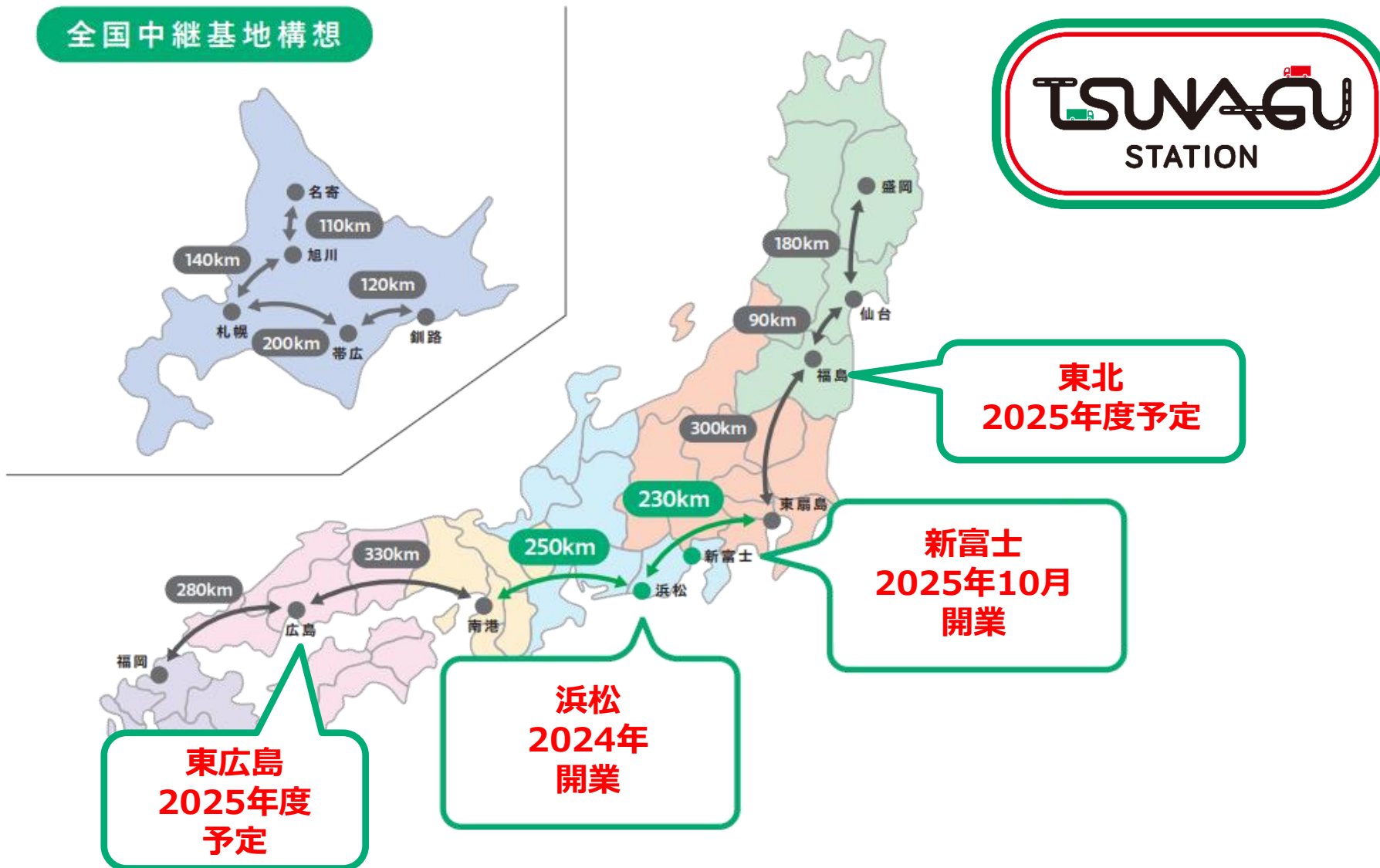
料金（税抜き）

料金区分	利用目的					
	トレーラー 交換	ドライバーの 乗り替わり	駐車スペース の予約	貨物の 積み替え	貨物の 一時預かり	貨物の 配達依頼
会員費用	1日の最大予約可能台数あたり 3,000円/台・月					
駐車場 料金	～1時間 300円 ～2時間 600円 ～4時間 1,200円					
荷役作業 料金	—	—	—	積込・荷卸し 3,000円/台	①積込 1,500円/台 ②荷卸し 1,500円/台 ③一時預かり 500円/PL・12h ※12時間未満無料 上限72時間	荷卸し 1,500円/台
配達料金	—	—	—	—	—	パレット数・ 着地エリア別 配送料金 ※別途タリフ

※荷役作業はパレット・かご台車のみ受付
 ※アメニティ施設の利用料金は会員費用に含む

今後の「TSUNAGU STATION」構想

全国中継基地構想



今後の「TSUNAGU STATION」構想

貨物と車のマッチングをおこなう

- ・ 中継輸送したい事業者同士や、貨物の配達を依頼したい事業者と、貨物が欲しい事業者をマッチングする
- ✓ 輸送課題を解決するインフラとして、物流業界における社会的使命を果たす
- ✓ 幹線輸送のプラットフォームとして、運送事業者同士の協業につなげる



01

物流業界を取り巻く環境

02

ダブル連結トラックについて

03

中継輸送拠点「TSUNAGU STATION」について

04

最後に



センコーは物流課題に対し、多様な輸送モードや環境への配慮、法令対応などの解決の機能を持ち、誰でも利用可能な、広く開かれた**物流プラットフォーム**として、**持続可能な物流**のために貢献する。

物流を「競合」から「協業」の時代へリーディングしていく

物流から、明日を創る。

CREATE THE TOMORROW

あたりまえの暮らしのそばに
センコーグループ

センコーグループホールディングス株式会社
<https://www.senkogrouphd.co.jp>

